

卒業制作 作品集

2024

川崎医療福祉大学
医療福祉デザイン学科

The Collection of Graduation Works
Kawasaki University of Medical Welfare
Department of Design for Medical and Health Care



ご挨拶

メディアの変容が社会を変え、2016年に「ポスト・トゥルース」(脱・真実)が叫ばれて以降、客観的真相よりも、感情的・個人的な意見や欲望が世論形成への影響を強めているように見えます。進化するAIは、メタバース上では人間との区別がつかず、真偽を見極める難易度は上がっていきそうです。「人としてこうありたいよね」という誠意が積み上がってできた社会規範は、嘘がまかり通ってしまえば消えてしまう、と不安を覚えるこの頃です。

こんな時代だからこそ、この図録を是非ご覧いただきたいと思います。忘れかけていた大切なものを取り戻したかのように、温かい気持ちになっていただけるかもしれません。医療福祉デザインは、社会的に弱い立場の人に寄り添い、共感力と客観性をもって課題解決を目指すデザインです。勝ち負けではなく、世のため人のためと思えるこのデザインは、日陰になりがちなエリアを温かい光で照らす、社会貢献度の高い仕事です。時代から取り残される人がいないように、医療福祉の知識に裏打ちされた他者への想像力で課題を発見しています。

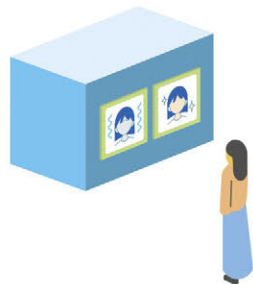
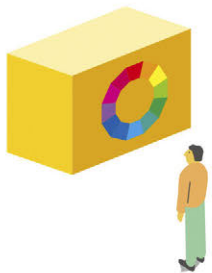
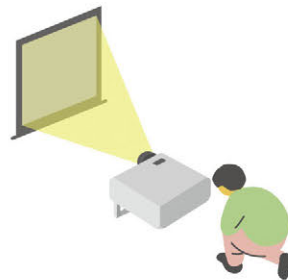
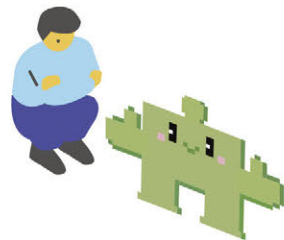
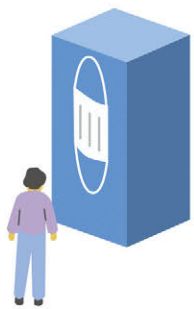
不安定な世界情勢を見るにつけ、平和の脆さを実感します。医療福祉も然りです。今年も医療福祉デザインのバトンを継いだ卒業研究作品が揃いました。作品が放つ優しい光を感じていただければ幸いです。

医療福祉デザイン学科 学科長

横田 ヒロミツ
Yokota hiromitsu



Ikeuchi Shuya	————	3	Nagamori Minori	————	8
Kazusa Chihiro	————	4	Makita Rika	————	9
Kurimoto Airi	————	5	Minoura Moena	————	10
Koshiba Hiyori	————	6	Yamakawa Shotaka	————	11
Konishi Miko	————	7			



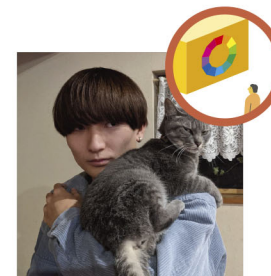
Hospital Design



小学生からの色覚 EXP の獲得

～色覚の多様性を知り、経験値を積むツールの提案～

色覚多様性についての認知度は低いのが現状です。従って、何事も吸収しやすい小学生を対象に、イラストや体験を多く取り入れ、楽しく学ぶ事を目指した色覚の経験値 (EXP) を積むことができる授業ツールを考えました。教員にも理解を促し、色覚について正しい知識を持ち、指導が出来る様に授業のガイドとなる資料も制作しました。色覚の違いを理解し合える優しい社会になれば幸いです。



池内秀弥
Ikeuchi Shuya

works panel 5
item 76
favorite 猫



マスクの存在を考えるきっかけづくりの展覧会 ～「あなたにとってのマスクっ展？」～

あなたにとってのマスクってどんな存在ですか？コロナ禍で増加した「マスク依存症」に注目し、知ってもらうきっかけ作りが必要であると考え、展覧会を開催しました。展覧会では、感染予防としてのマスクの使い方だけでなく、心身サポートを目的としたマスクの使い方に着目しました。他人の選択を個人の選択と同じように尊重した上で、マスクの有無を判断することが大切であることを伝えました。



上総千尋
Kazusa Chihiro

works panel 4
item 78
favorite JO1



若松園の「わ」を広める

～児童養護施設の人材確保に向けたイメージアップ戦略～

児童養護施設【若松園】にて、「わ」をシンボルとしたロゴマーク制作を中心に据え、子どもたちや職員の方と関わりながら、ワークショップの開催や名刺・求人広報誌・コミュニケーションカードの制作など、今後も継続して現場で使用できるツールの提案をしました。若松園の人材確保に向けたイメージアップを目的とし、就活中の大学生に興味を持ってもらえるような制作を目指しました。



栗元 愛莉

Kurimoto Airi

works panel 5
item 7
favorite 展覧会巡り



けんしんにつなげるための健康意識向上計画

～ようこそ！ヘルシフルタウンへ～

若い世代には、「健康について考える必要性を感じない」「けんしんを受けるのは面倒である」「いつでも受診できるから今は考えていない」という健康意識の低さが見られます。これらの課題に着目し、健康への興味を引き出し、自己の意識を改革し行動を推進させることを目指して、キャラクターを活用し、けんしんに関する動画や、生活習慣の改善を図るアプリ等のツールを制作しました。GOけんしん！



小柴日和
Koshiba Hiyori

works panel 6
item 10
favorite 犬 (全般)

〈キットの紹介〉

ぴーす わーど
- 視覚を刺激する提案 -

レインボーランプ
- 視覚と触覚を刺激する提案 -

アロマチャイム
- 聴覚と嗅覚を刺激する提案 -

おはしのベッド
- 味覚を刺激する提案 -

VR空間
「ぴーす わーど」

VR空間
「ぴーす わーどのおしろのなか」

五感から入院のイメージを変える！ 小児のための入院キット「ぴーす」

病院に対して小児が持つ恐怖心を軽減するために、五感に注目したキットを制作しました。キットは、スマホから参加できる VR 空間「ぴーす わーど」、光取り紙を自由に貼る手作りランプシェード「レインボーランプ」、ウィンドチャイムとアロマをかけ合わせた「アロマチャイム」、箸置きと箸立ての要素が合わさった「おはしのベッド」で構成されており、五感へ働きかけるツールを目指しました。



小西 泉瑚
Konishi Miko

works panel 5
item 7
favorite イラスト制作

受診サポート手帳

症状カード

症状指差しボード

スマホでも！

障がい・特性について

受診サポートセット
こあら
Communication Activator that bridges the Rainbow

医師やスタッフと連絡が取れる！

家庭・施設からの連絡

何が苦手？どんな支援が必要？

ポーチに入れて病院に持っていくことができます！

受診サポートセット こあら

～知的障がい・発達障がいのある方が病院に通いやすくなるためのデザインアプローチ～

合理的配慮とは、障がいのある方から社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの配慮を求められた場合に、負担が重くない範囲で対応することです。受診サポートセットこあらは、病院での合理的配慮に主眼を置いたツールです。自分の症状を伝える「症状指差しボード」、病院側へ障がいについて伝え配慮へ繋げる「受診サポート手帳」の使用で、障害のある方が病院に通いやすくなることを願っています。



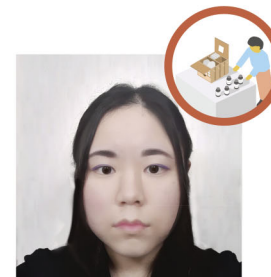
永森 未路
Nagamori Minori

works panel 5
item 5
favorite flute



アロマ療法を中心とした認知症の方と ～同居家族のためのツール提案～

軽度の認知症の方と同居家族を対象とした、アロマ療法を活用した、カレンダー、香り付きのボールなどのツールを制作し、それらを1つのボックスにまとめました。以前授業ではカレンダーの機能だけの制作物を提案しましたが、より発展させたものにしたと考え、卒業研究のテーマとして取り組むことにしました。アロマ療法を継続して行えるよう、使用時の負担が少ないツール制作を目指しました。



槇田 梨花

Makita Rika

works panel 5

item 6

favorite イラスト制作



商品パッケージ

リーフレット

デイサービスセンター操風における ～高齢者活躍推進事業活性化のための提案～

高齢者活躍推進事業とは、要介護状態の高齢者に対し介護事業所が社会参加活動を促す活動です。デイサービスセンター操風の方からお話をいただき、事業の発展と利益に繋がるシンボルマークとリーフレット、デイサービスセンター操風の商品がより魅力的になるようにパッケージとPOPのリデザイン、ディスプレイ用トランクケースの提案を行いました。



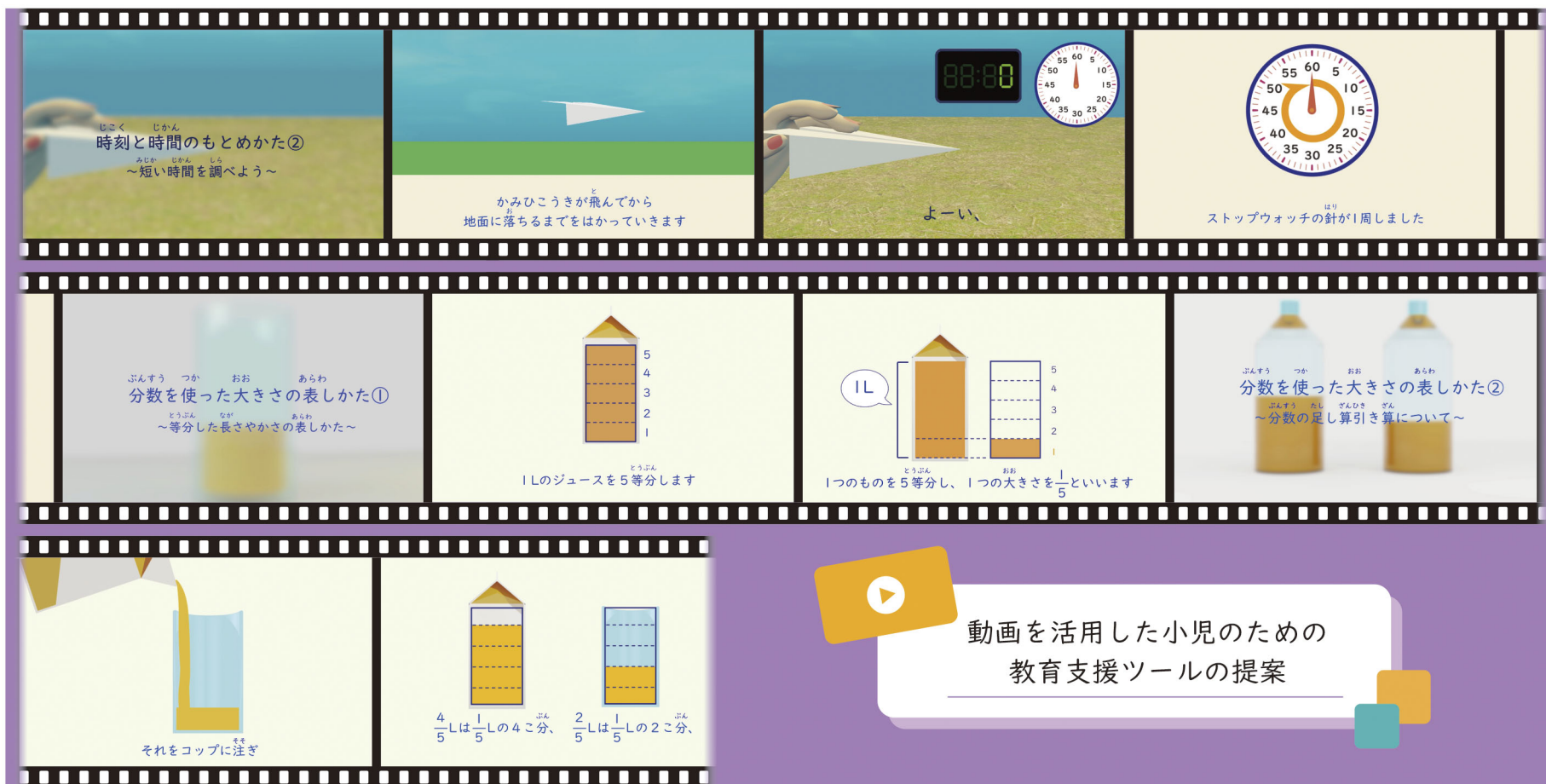
箕浦 萌那

Minoura Moena

works panel 5

item 1

favorite イラスト



動画を活用した小児のための ～教育支援ツールの提案～

近年、児童数が減少する一方で、発達障がいのある児童は増加する傾向にあり、小学校教育では、このような児童が授業でつまづかない工夫が求められています。発達障がいのある児童に対しては視覚的・具体的な伝達が有効と考えられることから、本研究では、授業内容の理解を促すための映像表現による教材を提案しました。小学3年生算数「分数の大きさ」と「時間と時刻」の動画と指導計画を制作しました。

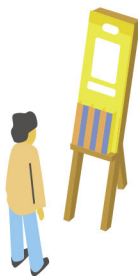
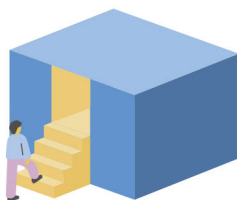
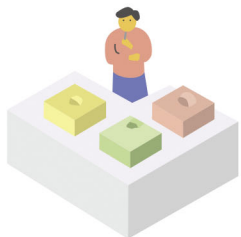


山川 壮崇
Yamakawa Shotaka

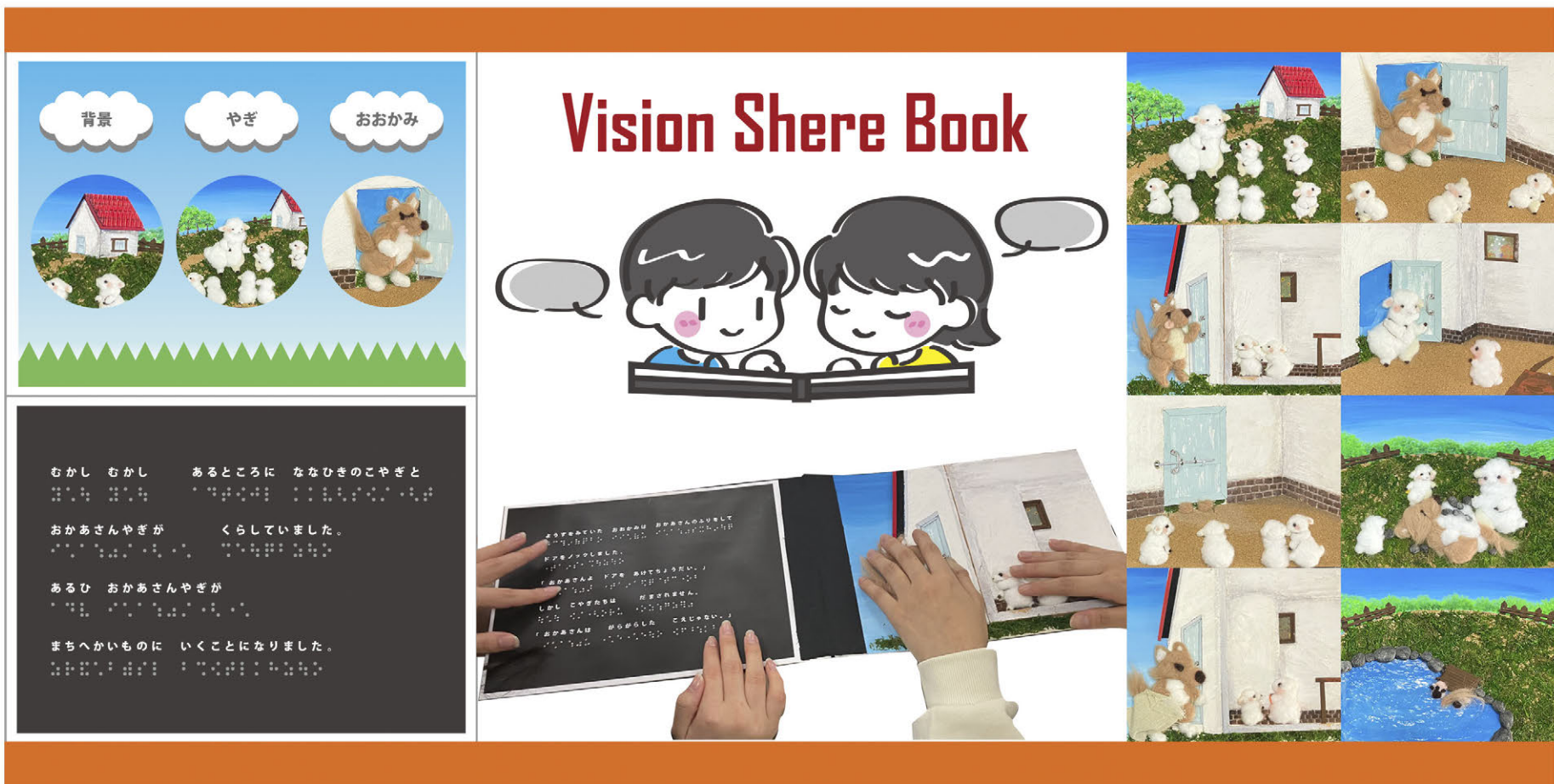
works panel 5
item 3
favorite 遊戯王

Ishii Manaka ——— 13
Okada Honoka ——— 14
Kamata Miki ——— 15
Tagami Kotone ——— 16

Date Yoshikazu ——— 17
Hatano Narumi ——— 18
Miyoshi Sora ——— 19



Visual Communication Design



Vision Shere Book

～晴眼者とロービジョン者の子どもが触れて楽しみを共有できる絵本の提案～

視覚に支障がある・なしで絵本の内容理解度に差ができることに注目し、綿や造花、樹脂粘土等を用いてキャラクターや背景を表現することで、両者に共通する触覚を活用した「触って楽しみを共有できる絵本」を制作しました。触って楽しめる立体的なテクスチャを作り、状況を想像しやすくする工夫をすることで両者が物語を理解し、感想を言い合えるきっかけがコミュニケーションにつながるよう目指しました。



石井愛華

Ishii Manaka

works panel 5

item 9

favorite イラスト制作

人と「つながる」防災ポーチ
mamo+
rou まもろう

耳がきこえません | I am deaf.
 耳がきこえません | I am deaf.
 耳がきこえません | I am deaf.

DISASTER PREVENTION BOOK
 耳の聞こえない人のための防災ブック

COMMUNICATION CARD
 コミュニケーションカード

WATER PROOF MEMO
 防水メモ

HELP CARD
 ヘルプカード

KEYHOLDER
 キーホルダー

WA 飲料水

人と「つながる」防災ポーチ mamo+rou は聴覚に障がいのある方が安心して避難するための防災グッズです。

～聴覚障害者のための防災グッズの提案～ 人と「つながる」防災ポーチ

聴覚障がい者に特化した防災グッズがないことに着目し、避難用ポーチとそのツールを制作しました。ポーチのロゴや肩ひもには反射材を使い、危険を伴う夜間の避難にも対応できるようになっています。その他、コミュニケーションを円滑に行うためのカードや、聴覚障がい者のための防災ブック、お手持ちのリュックに被せるリュックカバーなど、実際に聴覚障がいの方の意見を取り入れながら制作しました。



岡田朋花
 Okada Honoka

works panel 4
 item 13
 favorite アイドル



ムース食堂

～見た目が変わる食の楽しさ～

嚥下機能が低下した方は通常食が食べられないため、ムース食が必要になりますが、見た目はよくありません。そこで私は“見栄えのいい物を食べたい”“食事を楽しみたい”“嚥下機能が低下した方のそんな想いに応じられる、見た目にこだわった”“ムース食”の提案を行いました。



鎌田海希

Kamata Miki

works panel 10
item 71

favorite TOMORROW X TOGETHER



優しい社会を目指そう

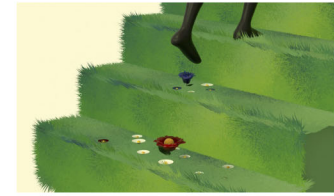
～ルッキズムについて考えるきっかけを作るビジュアルメッセージ～

外見に基づく差別や偏見を指す言葉をルッキズムと言います。人によって「かわいい」「かっこいい」「美しい」の定義は違うはずなのに、求められる理想像があることは問題ではないでしょうか。まだまだ浸透していないルッキズム。多くの人考える機会を持ち、理解を促すためにはビジュアルメッセージが最適であると考え、人の目を惹きつけやすいポスターなどを制作しました。



田上琴音
Tagami Kotone

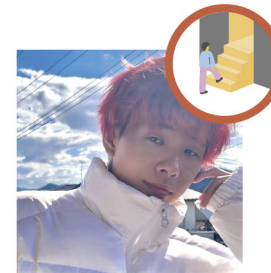
works panel 3
item 14
favorite 音楽



STEG

～つい登りたくなる仕掛けの階段「ステッゴ」の提案～

社会人になると、仕事や家庭の事情から運動を習慣化させることが難しくなります。そこで、昇降動作を行える階段に着目し、日常の中でつい利用したくなる仕掛けの提案をしました。インパクトのある見た目で興味を惹くビジュアルライズデザインと、階段を利用するとき起こるアクションが楽しいインタラクティブデザインを施した各5種類、計10種類のデザインモデルと紹介ムービーを制作しました。



伊達仁一
Date Yoshikazu

works panel 13
animation 1
favorite AAA



ぷらすまるしえ

～マルシェの雰囲気を活かした気軽に立ち寄れる医療福祉イベント企画の提案～

健康や環境問題についてさりげない気づきを得るきっかけとして、架空のマルシェを企画しました。健康や環境にプラスするという意味を込めて「ぷらすまるしえ」と名付け、親しみやすさを意識してポスター等のアイテムを制作しました。また、3R 触れるものづくりエリア、栄養バランスを考えたごはんエリア、リラックスできるコーナーなど「衣・食・住」の3つのエリアを展開しました。



波多野成実
Hatano Narumi

works panel 5
item 9
favorite SHISHAMOが



おもいやりメーター

～比較で楽しむ思いやりの展示会～

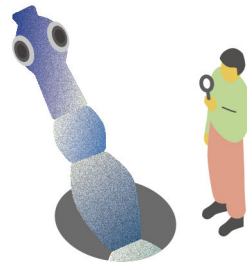
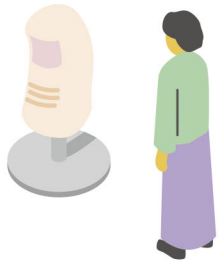
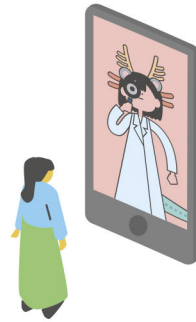
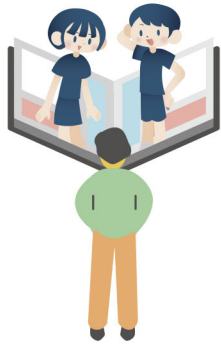
若者の貢献意識と実際の行動に乖離があるというデータから、比較を通し、思いやりの深さの把握と見直しを目的とした「はかるおもいやり展」を開催しました。展示会では思いやりを察知力・想像力・知識力・行動力の観点から測定し、視覚的に把握できるように制作しました。また、ご来場いただいた多くの方から好意的な声を頂けました。



三好空良
Miyoshi Sora

works panel 8
item 10
favorite 将棋

Okazaki Ririka	————	21
Koyama Daisuke	————	22
Hatano Mai	————	23
Horike Hazuki	————	24



Medical Illustration



ときどき！ぞうきってなあに？ ～イラストでわかるカラダのヒミツ～

「日本人はヘルスリテラシーが低い」という情報をきっかけに、健康に関する情報入手し、理解し、活用する能力であるヘルスリテラシーを高めるために子供の頃から医学知識が学べる絵本を制作しました。仕掛けやAR等の子供に興味を持ってもらうための工夫を入れた絵本と保護者に向けた冊子と、周知のためのWEBサイトを制作しました。幼稚園で検証を行い、子供や先生方に好評価を頂きました。



岡崎倫理香
Okazaki Ririka

works panel 5
item 4
favorite 絵を描くこと



メディカルイラストレーションで見る ～ WHO が認めた 361 のツボ～

何となく感じる身体の不調、『未病』に有効なツボの効能が WHO（世界保健機構）からも正式に認められている事を一般の方々にも認知してもらい、実際に試してもらう事で健康意識の向上に繋がられるのではないかと考えメディカルイラストレーションを用いたツボに関するパンフレットとリーフレット、ツボ押し用のツールを制作しました。冊子は、柔道整復士と鍼灸師の先生方に監修して頂きました。



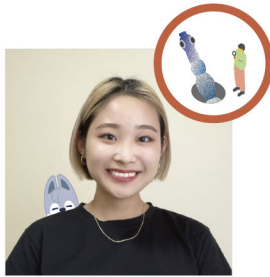
小山大祐
Koyama Daisuke

works	panel	4
	item	5
favorite		惣菜パン



依存しちゃってごめんなさい。展 ～身近にうごめく忘れられた寄生虫～

身近でありながら、意外と知られていない寄生虫について、興味関心を持ってもらうための展示会を岐阜県で開催しました。対象者を子どもから大人までと広く設定し、誰が見ても伝わるよう、メディカルイラストレーションを用いた図鑑や3D模型、VRゴーグルを使用した体験型展示など多様な展示物を制作しました。159の方に会場いただき、多くの方に興味関心を持ってもらうことができました。



波多野まい
Hatano Mai

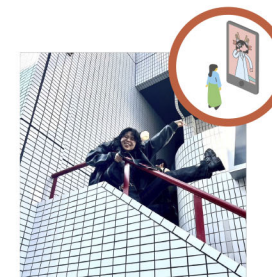
works panel 4
item 53
favorite Stray kids



めっちゃ再生医療

～再生したらわかる再生！一足お先に最先端！～

今まで不可能だった治療の可能性を広げる再生医療。多くの人から期待されている一方で、若者たちからの支援・理解が少ない最新治療です。若者たちが再生医療に興味を持つきっかけになればと考え、メディカルイラストレーションとキャラクターを用いたショート動画を制作し、SNSでの配信を行いました。より多くの人に興味関心を持ってもらえたのではないかと感じています。



堀家葉月

Horike Hazuki

works panel 3

item 9

favorite guitar

21期生の の ひと言



愛媛 きてね♡
皆お疲れ
すぎでしたー!!!

Konishi Miko

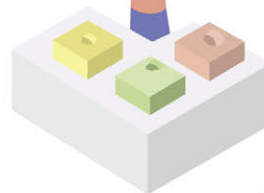


Hatano
Narumi

地元最高!
岡山永く住☆

がんばらた

Kamata
Miki



No, DEZAKA
No, LIFE ♡

Kurimoto
Airi



4年間楽しかったです。
ありバロ
ございました!!

Makita
Rika



岡山サイコー!
楽しかったヨー!!

Horike
Hazuki



4年間おつかさどりました。
賑ががで楽しい学生生活でした。

Miyoshi
Sora



伊原のオヌ×
ひび屋
「梅侍」

Kazusa Chihiro

皆4年間
お疲れ様でした!
この先も
ガンバリます

Yamakawa
Shotaka



4年間
ありがとうございました

Koyama
Daisuke



Okada
Honoka



みんなと一番食べたもの：

スシ

おみせ

お疲れ様
でした。
×171エ-ル

Minoura Moena



Rivier
みんなありがとう



Okazaki
Ririka



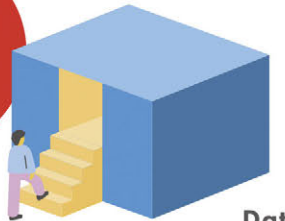
たくさんの思い出
ありがとう!!
楽しかったですよ

Ishii
Manaka



大'派
でい

Date
Yoshikazu



Ikeuchi
Shuya

皆ありがとう!!

おみなんて言誰にだてある。
だからさ、そんなのどうだてよくな、ちやう
くらい、いばい笑、て過そうよ。

Koshiba
Hiyori



Happy
Happy
Happy

Nagamori
Minori



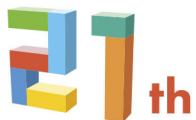
下呂温泉
きたね

Hatano
Mai



おせ話に
つめました。

Tagami Kotone



The Collection of Graduation Works
Kawasaki University of Medical Welfare
Department of Design for Medical and Health Care